

[議案第50号] 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

問 本条例の一部改正が職員の働き方や、今後の人材確保に与える影響は。

答 職員に対する情報の周知等に努め、仕事と育児・介護の両立支援体制のさらなる整備を図っていく。この環境整備が今後の人材確保にも少なからずつながっていくものと考えている。

[議案第54号] 令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第4号)

問 (消防施設整備事業)「消火栓工事負担金」の内容は。

答 経年劣化で破損した、花輪西町地区と十和田大湯川原ノ湯地区の2カ所の消火栓修繕に係る費用である。

[7請願第9号] 再審法改正(刑事訴訟法の一部改正)の意見書の採択を求める陳情

「昨今の情勢などを考えたときに趣旨は理解できることから、趣旨採択すべき」との意見や「国の法改正に係るものであり、一市議会が審査するのはふさわしくないと考えることから不採択とすべき」、また「運用ルール面や制度悪用のリスクについて言及されていないことから不採択とすべき」との意見が出され、採決の結果、「不採択」とすべきものと決定した

[議案第52号] 鹿角市児童クラブ条例の一部改正について

問 十和田わくわく児童クラブの利用児童数は。また、十和田児童クラブへの移行で児童への支障はないか。

答 現在の登録者数は46名で、そのうち利用者は6割程度である。現在利用している児童については来年3月に施設の引き渡し準備を予定していることから、頃合いを見ながら移行を案内していく。

[議案第54号] 令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第4号)

問 (児童生徒学力向上対策事業)教科別学力検査委託料について、県が行っていた標準学力テストにあたるものと認識しているが、全国平均と比較した結果の出る内容か。

答 全国平均と比較した結果が出る調査である。県内全ての市町村が実施している調査ではないため、県全体との比較はできないが、全国平均との比較で教職員も授業の改善に活用しているほか、デジタル教材とリンクして一人一人の課題が分かる点も生かすことができている。

[議案第54号] 令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第4号)

問 (地理的表示登録産品PR強化事業)「かづの牛地理的表示登録PR強化事業費補助金」の内容は。

答 かづの牛が「地理的表示(GI)」に登録されたことを受け、生産・販売を担う秋田畜産農業協同組合が行う宣伝用の素材作成や首都圏での販路開拓に向けたPR活動経費に対し、市が支援する内容である。

問 (インバウンド対策強化事業) トップセールスで訪問先をタイにした理由は。

答 県が11月実施するトップセールスへ県内市町村にも同行の呼びかけがあったことから参加を決定したものであるが、本市には東南アジアからの旅行客が年間約1万7,000人訪れており、その中でも経済発展が著しいタイからのインバウンドを促進し、本市の観光振興を図る目的で訪問するものである。

[認定第1号] 令和6年度鹿角市上水道事業会計決算認定について

問 令和6年度決算における流動比率が178.3%に低下したことに対する市の認識と、今後の上水道事業の見通し及び経営コストの縮減方法は。

答 令和6年度決算の流動比率は22ポイント余り低下しているが、現段階では健全性は保たれていると捉えている。

一方で、今後も建設改良積立金や減債積立金を充当していく予算編成となるため、今後も「流動資産」が減り「流動比率」の低下が見込まれている。経営改善に向け、収入面では今年9月使用・10月請求分から上水道料金の値上げを行うが、来年度からの給水収益が年間8,000万円から1億円程度の増収を見込んでおり、料金回収率は向上する。また、支出面でのコスト削減対策としては、施設の老朽化や動力費の高騰により経営経費の増加が見込まれることから、安価な新電力の電気料金への契約切替え、各種委託料の委託形態の見直し、施設設備の早期点検による修繕料の抑制に取り組んでいる。